林業の未来を支える多くの人材が巣立っています

高知県立林業大学校の挑戦

ー 森の担い手が育つ場所 ー

森林率日本一の高知県で林業を学ぶため、未来の担い手を目指す人たちが全国から集まる学校が土佐山田町大平にあります。
現在は県立林業学校という名称ですが、平成30年度には新校舎が完成し、林業大学校として本格開校します。建築家の隈研吾さんが校長に就任することでも話題になりました。
実習を多く取り入れたカリキュラムは、未経験者でも卒業後は即戦力になれる充実の内容です。林業を志す仲間たちとともに、専門的な知識や技術を学び、森の担い手への道を開きましょう！

充実のサポート！就職率が高いのにはワケがあります

県立林業学校の就職支援担当者に聞きました

林業は人材不足で、定着してくれる戦力が求められています。
私たちは研修生と就職先のマッチングを大切に、年に２度、県内の企業や森林組合に出向き、インターンシップの受け入れや雇用についての情報交換をする一方、研修生には個別面談を行い、就職相談会なども実施しています。
一人ひとりの個性や適性に合った就職先を一緒に考えますし、インターンシップで自分が納得できる就職先を見つけることも可能です。
林業を志す皆さん、私たちが全力で支援しますので、安心して学びに来てください！

高知県林業労働力確保支援センター所長
津野文明さん

林業の基礎と実践が学べる

充実の教育課程

基礎課程

基礎課程ではチェーンソー、大型機械の操縦や森林科学、造林・育林技術などを学びます。
また、１年間の教育の中で、１２種類もの特別教育・技能講習修了証を取得できます。

年　齢　18歳以上　研修期間　１年間
定　員　20人程度　研 修 料　年額128,300円

専攻課程

専攻課程には、森林管理・林業技術・木造設計の３コースを設けており、さらに高度で専門的な技術・知識を学ぶことができます。※平成30年4月開講予定

定　員　30人程度　研修期間　１年間

即戦力養成のための現地実習
森林科学などの専門知識を学ぶ講義

山仕事はかっこいい！ここから始まるプロへの道

林業への就職を目指して勉強中の在校生に聞きました

もともと山で遊んだりするのは好きでしたが、この学校に入るまで林業とは全く関係のない仕事をしていました。
林業学校は、座学で知識を深めるとともに、たくさんの実習が経験できる現場に直結した教育課程だと思います。インターンシップでさまざまな会社や森林組合などの現場を体験できるのもうれしいポイント。山で働く人たちの姿を間近で見て、とても高い技術を持った人たちのプロの仕事なのだなと改めて感じています。
個人的にうれしかったのは、支援制度として年間で最大165万円の給付金が受けられること。おかげで安心して研修に専念することができています。

県立林業学校 基礎課程 在校生
村田翔太さん（高知市）